

## 2020年オリコン顧客満足度調査「外貨預金」にて ソニー銀行が総合1位を獲得

ソニー銀行株式会社（代表取締役社長：住本 雄一郎／本社：東京都千代田区／以下 ソニー銀行）は、2020年6月1日（月）に株式会社 oricon ME が発表した「2020年 オリコン顧客満足度調査 外貨預金」において、全国93金融機関の中で初めて総合1位（※）を獲得しました。また、「取引のしやすさ」や「利便性」、「取引手数料」などの評価項目と部門合わせて、20項目中14項目で1位となりました。

（※）「外貨預金」は2020年より新設された調査です。



ソニー銀行は2001年の開業当初から市場レートと連動するリアルタイムレートを導入するなど、「外貨のソニー銀行」としての地位を確立してまいりました。外貨預金残高は、日本の個人の外貨預金のシェアの約7%にあたる4,532億円（2020年3月末時点）とメガバンクなどに次ぐ規模にまで成長しています。

「円」と同じように「外貨」を自由に使うことができる世界「外貨ワールド®」として、外貨預金12通貨を取り扱っており、webで完結する外貨送金や外貨建ての投資信託を提供するなど、お客さまの利便性向上に努めてまいりました。その中でも特に、日本円や米ドル、ユーロなど11通貨対応のVisa デビット付きキャッシュカード「Sony Bank WALLET」は、貯めた外貨を“外貨のまま”世界で使えるという点が評価され、これまで66万枚を発行（2020年3月末時点）しています。

今後もソニー銀行は「個人のための資産運用銀行」としてお客さまの多様なニーズにお応えし、資産形成・資産運用のための新たな選択肢を提供してまいります。

### ■外貨預金のランキングについて

当ランキングは、株式会社 oricon ME が外貨預金を提供する93社の中から、外貨の購入や売却をしている20歳以上の男女を対象に調査をした結果に基づいたものです。

#### 調査概要

回答者数：4,948人

対象企業数：93社

調査期間：2020/02/26～2020/03/09

調査対象者：1年に1回以上、外貨の購入や売却をしている20歳以上の男女

ホームページ：<https://life.oricon.co.jp/rank-foreign-currency-deposits/>

以上